

市報

やまぐち

No. 762

昭和54年

4月15日



ちよっぴりさびしい

先生とのお別れ会

四月二日は、市内の小・中学校では、転校、退職される先生のお別れ会が行われました。
 大歳小学校では、先生のお別れのあいさつ、児童代表の感謝の言葉のあと、屋内運動場いっぱい、の両側に陣どった児童の拍手の中を、先生方は手をふって退場していかれました。
 先生にも、児童にも、ちよっぴりさびしいひととき、児童の拍手は、いつまでも続いています。

この一票 くらしと政治にかける橋

山口市議会議員選挙

4月22日 午前7時～午後6時

投票には、入場券を忘れずにご持参ください。万一、紛失されたときでも、投票できますから、投票所で申し出てください。

よく見、よく聞き、よく考えて、みんな投票に参加し、私たちの代表を、私たちの手で市議会へおくりましよう。

昭和五十四年度 予算特集

事業中心に の建設事業

百六十四億三千六百万円(一般会計) 新年度予算がスタート

都市機能及び生活基盤の整備など、五つの重点目標で編成した昭和五十四年度の市の予算がスタートしました。

一般会計は、総額百六十四億三千六百万円(前年当初予算比十五・七割増)、国民健康保険や下水道事業など七つの特別会計総額が、六十七億三千三百六十九万五千円(同三十五・八割増)、自動車運送事業会計が、約九億一千九百万円、水道事業会計が、約八億五千四百百万円

規模です。

市財政は、ここ三年間、懸命に財政健全化に努め、それなりの成果を収めています。

しかし、まだまだ、財政の基盤は弱く、引き続きその解決の方法を講じるとともに、市民生活に不可欠な事業を重点的にとりあげ、市制施行五十周年を記念するための事業に約十億円を計上しています。新年度予算のあらましを紹介いたします。

財政健全の道たどる

五十年記念事業に十億円

市税、上向く

地方交付税は、一・六割構成比が上がり前年より、五億五千七

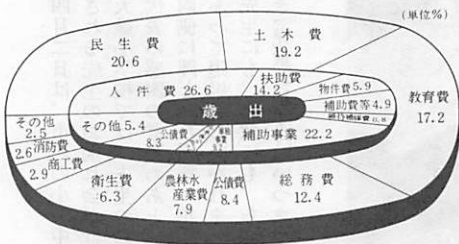
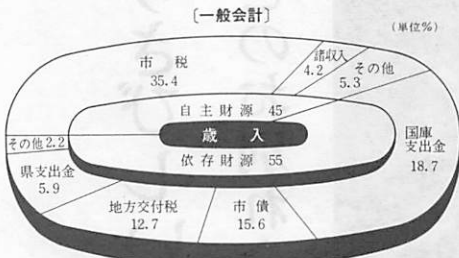
百万円の増額を見込んでいます。なお、市税、使用料などの市の自主財源は、四十五割で、他は、国・県支出金、地方交付税、交付金、市債などの依存財源となっておりますが、自主財源も上向いてきました。

一般会計予算の歳入のうち、

市税は五十八億一千八百余万円(構成比三十五・四割)で、前年比十六・八割の伸びを見込み歳入全体に占める割合も、やや上がりました。

このほか、歳入の大きいものから拾っていくと、国庫支出金三十億六千七百余万円(構成比十八・七割)、市債二十五億六千余万円(同十五・六割)、地方交付税二十億九千万円(同十二・七割)などとなっています。

これを前年と比べると、市債は一・七割、国庫支出金も二・六割構成比が下がったのに対し



昭和54年度一般会計予算

(単位 千円：%)

項 目	予算額	前年比	項 目	予算額	前年比
市 税	5,818,021	116.8	議 会 費	161,108	118.8
地 方 譲 与 税	134,000	100.0	総 務 費	2,045,862	104.8
娯 楽 施 設 利 用 税 交 付 金	23,000	100.0	民 生 費	3,390,623	112.4
自 動 車 取 得 税 交 付 金	160,000	100.0	衛 生 費	1,026,620	112.5
国 有 提 供 施 設 等 所 在 地 交 付 金	9,787	119.5	農 林 水 産 業 費	1,304,817	130.1
地 方 交 付 税	2,090,000	136.3	商 工 費	483,101	122.3
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	25,000	100.0	土 木 費	3,162,622	101.4
分 担 金 及 び 負 担 金	197,661	134.9	消 防 費	428,090	87.9
使 用 料 及 び 手 数 料	168,995	108.8	教 育 費	2,818,995	162.5
国 庫 支 出	3,067,802	101.4	災 害 復 旧 費	91,003	75.4
国 債 支 出	968,949	120.2	公 債 費	1,373,732	117.3
国 庫 財 産 支 出	130,543	271.7	諸 支 出 金	37,522	57.6
財 政 寄 附 支 出	8,862	70.9	予 備 費	50,000	125.0
寄 附 金 支 出	375,870	890.5			
入 越 収 入	1	100.0			
入 債 収 入	696,609	105.6			
入 債 収 入	2,560,900	104.4			
合 計	16,436,000	115.7	合 計	16,436,000	115.7

民生費がトップ

一方、歳出では、民生費三十三億九千九百万円(構成比二十・六割)、土木費三十一億六千二百余万円(同十九・二割)、教育費二十八億一千八百余万円(同十七・二割)、総務費二十億四千五百余万円(同十二・四割)、農林水産業費十三億四千九百万円(同八・五割)などが予算構成比の大きいものです。

また、歳出を目的別にみれば消費的経費が五十二・四割、建設事業費が三十三・九割、公債

特別会計のうち、下水道事業に、二十六億八千四百余万円、前年比五十七・六割増を計上したほか、国民健康保険に三十億五千三百余万円(前年比十四・六割増)を計上し、特別会計全体で、前年比三十五・八割伸びています。

費が八・三割などとなっています。特に建設事業費は、前年比二十五・八割伸び、近年にない伸びとなっています。

下水道事業に二十六億余万円

(3)

当初予算の推移 (単位億円)
(一般会計)



生活と記念

55億6千万円

●都市機能及び生活基盤の整備 市道・下水道・衛生施設の 整備に重点

「県都」の機能を高めるため、県流通センターの設置促進、企業誘致の推進、交通体系の整備、県庁前文化施設ゾーンの建設促進などを進めます。生活環境の整備は、市道、ごみ・し尿の施設整備や公共下水道事業の推進をはかります。

では、十一億余万円の事業費で改良、舗装の整備を進めます。この中には、新規事業として下湯田小路線の改良、古熊下橋東山橋、中村橋などの改良、新設もあります。また、交通安全は、白石上東線の歩道新設のほか、矢原線石津踏切拉幅などの事業を行います。

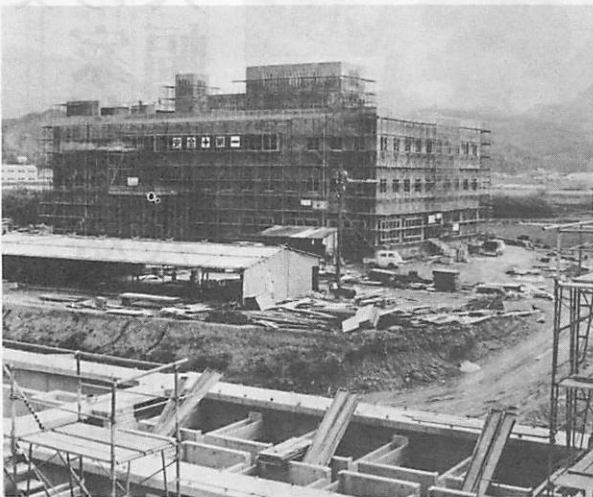
四百余万円を計上しました。都市下水道改良事業は、古熊・朝倉・大歳の下水道事業を進めるほか、平川都市下水道事業に着手します。また、新しく用途地域内の家庭雑排水路の改良事業を始めます。

清掃庁舎の用地取得、造成

じん芥収集車を購入するほか

都市計画街路事業は、引き続き、山口駅前広場整備を含む東山下矢原線、糸米羽坂線の事業を進めるほか、生活道路の整備

排水路改良に着手
公共下水道特別会計(前年比五十七・六割増の二十六億八千



平川田屋島に建設中の下水道浄水センター、建物の建築は大体終わり、機械や電気関係の工事が今年度からはじまります。

●教育文化の向上 三小学校舎、二公民館改築 歴史民俗資料館を建設

生涯教育の推進を目指し、義務教育施設の計画的な整備と、社会教育の振興をはかることにしています。

市制施行五十周年記念事業の一つで、歴史民俗資料館の建設を行い、文化財の保護に努めます。

二十四教室を新築

大歳小学校(十一教室、管理室、給食室)、宮野小学校(九教室)、陶小学校(四教室)を新築するほか、宮野小学校に水泳プ

二公民館を新築

鑄銭司、嘉川公民館を新築するほか、公民館活動費を昭和五十三年度一館当たり約四十万円を百五十万円と大幅に増額しました。

◇教育文化の向上◇ (単位 百万円)

・義務教育施設整備	500
・幼稚園施設整備	67
・公民館建設	149
・文化財保存整備	12
・歴史民俗資料館建設	308
・私学振興	8

文化財の保存事業は、指定文化財保護事業補助や、埋蔵文化財発掘調査事業など、新規事業を計上しました。

不燃物捨場の整備、清掃庁舎を建設するため、山口市土地開発公社に委託し、土地取得造成を行います。また、県中部環境施設組合負担金二億五千六百万円のうちには、し尿処理場、南部火葬場建設事業費が含まれています。

亀山公園を拡張
新規事業として、御堀公園、亀山公園の用地取得をするほか寺内公園を整備します。また、宮野に昨年に引き続き市営住宅を二十戸つくるほか、陶に十戸建設します。

◇都市機能・生活 基盤の整備

(単位百万円)

・企業誘致の推進	3
・都市計画街路事業	334
・都市下水道事業	75
・ごみ、し尿施設整備	522
・生活道路の整備	1,186
・公共下水道の推進 (下排水路改良を含む)	2,786
・河川改修	46
・交通安全施設事業	82
・都市公園と緑化対策	452
・住宅建設	467

●福祉の充実 老人憩の家新增築 福祉費大幅な伸び



寿泉荘大広間で温泉につかったあと、くつろぐお年寄りたち。今年度は、増築されます。

ブロック設置などの新規事業を行います。

老人福祉 二十一割増

秋穂二島に、海浜センターの構想のもとに、宿泊施設を持ち潮湯をとり入れた老人憩の家を建設するほか、湯田の寿泉荘の増築、朝倉町の老人ホーム福寿園内の作業所を整備します。老人の医療費、保護措置費、各種団体補助の福祉関係費は、前年比約二十一割増を計上しました。

なお、福祉電話の基本料金は無料化されます。

◇福祉の向上◇

(単位百万円)

老人憩の家建設、寿泉荘の増築	226
老人ホーム環境整備、付設作業所の整備	5
老人福祉関係費	970
児童・身障者・精神福祉関係費	250

児童、身障者などの福祉費 三十割増

老人を除く児童、身障者などの福祉費は、前年比約三十割増の二億五千万円を計上したほか新規事業として、盲人誘導ブロック設置事業、障害児の保育事業も始めます。

仁保上郷地区で進められているほ場整備事業。着々と近代的農業が可能な農地の条件が整えられています。

●産業の振興 水田の総合利用、 観光客の誘致 基盤の整備

市民ひとりひとりが、幸せな生活ができるよう福祉社会の実現を目指し、既存の福祉施策の

充実をすすめるとともに、老人には、憩の家の新增築、作業所の整備、身障者には盲人の誘導

農業は、水田転作の定着化の総合的利用をはかるための諸事業と農業の基盤づくりのため、農業構造改善、ミニ総合、パイロット、土地改良事業、新構造改善などの事業を進めます。

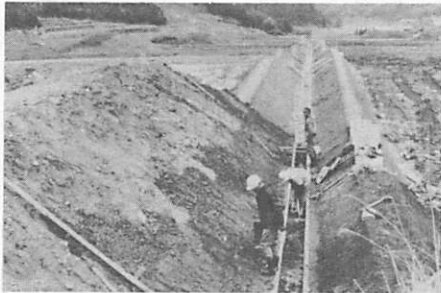
節融資を行うほか、観光では、SL運行対策、観光施設整備を進めます。

進するため、転作機械施設導入小規模基盤整備事業を行うなど農業近代化への対応の事業を進めます。

また、第二期山村振興事業も今年度からスタートします。また、中小企業対策では、季

水田の再編対策として、転作の定着化と水田の総合利用を推

また、仁保上郷のほ場整備をすすめるほか、名田島のほ場整備、仁保一貫野のほ場整備の調査に着手します。土地改良事業は、仁保上郷の



軽自動車税

今年度から引き上げ

今年度から、軽自動車税が、次のとおり改定されます。

■原付自転車
種別により年額五十円～百五十円引き上げ

■軽自動車
種別により年額二百円～六百円引き上げ。四輪以上の営業用は、すえ置き

■二輪の小型自動車
年額三百五十円引き上げ

なやみごと相談電話

電話 山口四一七八三開設

市社会福祉協議会では、四月十六日から「なやみごと相談電話」を開設しました。時間は、午後六時から十一時三十分まで、電話番号は、山口四一七八三です。この電話は、社会福祉問題

のみに限らず、サラ金、親子どものなやみごとなどについて、良き相談相手となり、アドバイスをするものです。相談内容は秘密厳守、氏名も必要ありません。気軽にご利用ください。

事務局に連絡願います

市制五十周年を記念し、市民団体などで協賛行事の企画がある場合、名称、内容、開催時期、主催者など、市役所

人事異動

市では四月一日付(退職は三月三十一日付)で人事異動を行いました。

このたびの異動は、年度末職員退職にともなう定期異動です。四等級(係長級)以上の異動は次のとおりです。

△二等級▽

△同和対策部主幹河崎務△(兼)土木課失業対策係長事務取扱岡藤晋作△(解)老人福祉館長児童館長上川魏△学校教育課長山崎正美

△特別職▽

△常勤監査委員中村豊△常勤監査委員任期満了国本忠義

△三等級▽

△市民生活部調整管理担当主査河端信之△厚生部調整管理

(5)

ほ場整備、北の江溜池の改良、和野、吉野明神、穂積水路改修などを進めます。

同対策事業でも、陶一号線の農道整備などを行います。

なお、今年度から仁保、小鯖は、山村振興二期事業を実施することになり、かんがい排水や農道事業を実施します。

自然公園をつくる

約百畝の山林に、年次計画で自然公園をつくるほか、林道工



造成工事を終わった
大内の市民運動広場

運動施設の建設、各種大会の開催などを通じ、スポーツに親しむ機会、場所を提供し、健康と体力の増進をはかるとともに、予防接種、成人病、母子保健などの保健対策に意をそそぎます。

南部に運動広場

市制五十周年記念事業で、大内に造成工事の終わった市民運動広場敷地に、運動広場、野外

事が三本、新規事業で山村高令者林業園設置施設事業を始めます。

SL対策に五百万円

中小企業の季節融資預託金を五千万円増額し、三億五千万円にしたほか、公衆便所新設などの観光施設整備事業費、SL運行対策費を計上しました。

このほか、湯田温泉の泉源を集中管理する計画推進事業費をあげました。

●保健体育の振興 運動広場、夜間照明施設建設 児童の予防接種の無料化

活動広場とプールを建設するほか、南部に運動広場の土地取得と造成を行います。また、屋外運動場の照明施設は、宮野、鴻南地区の二か所に設置します。

予防接種無料化

休日などの外科系の救急医療対策や、一歳六か月児の健康診査する制度が新規事業としてはじまったほか、小中学校、幼稚園、保育園で実費徴収で実施していた日本脳炎、インフルエンザの予防接種が今年度から無料となります。

◇産業の振興◇

	(単位 百万円)
・転作促進対策事業	20
・農業構造改善事業	10
・地域農政対策事業	32
・そ菜、花卉園芸振興事業	10
・土地改良事業	193
・山村振興事業(仁保・小鯖)	36
・ミニ・総合パイロット事業(仁保)	51
・新構造改善事業(名田島・一貫野)	134
・自然公園整備事業	31
・市有林造林保育事業	6
・林道開設事業(浅地、阿仙原、西鳳翻)	16
・山口漁港、相原海岸改修事業	127
・中小企業金融対策	350
・観光施設整備事業	7
・SL運行対策	5
・温泉集中管理計画推進事業	10

◇保健体育の振興◇

	(単位 百万円)
・市民運動広場整備	346
・南部運動広場建設	32
・屋外運動場照明施設整備(宮野・鴻南地区)	24
・地域救急医療対策	58
・予防接種実費徴収金を無料化	15

消防ポンプ自動車二台購入

消防ポンプ自動車二台、防火水槽三など、消防施設整備に四千一百万円計上したほか、市議選挙など選挙費が三千二百万円です。また、五千万円の費用で先賢顕彰事業を行います。

予算総額 249億4,351万円 (単位 千円・%)

会計名	予算額	伸び
一般会計	16,436,000	115.7
特別会計	6,733,695	135.8
自動車運送会計(収益的収入)	919,808	105.4
水道会計(収益的収入)	854,011(含簡水)	98.1

担当主査鈴木幹治△総務部庶務課主査藤井六郎△課税課管理係長亦野忠△公害交通課交通安全対策係長小林洋一△衛生課衛生第一係長田中良伸△同保健指導係長篠原ミユキ△商工観光消費生活係長重宗敬三△農林水産課畜産係長関光寿△同農業振興係長松本悟朗△同主査若本勝人△同三輪亮△耕地課圃場整備係長福本義夫△土木課主査中川勲△下水道建設事務所管理係長伊藤睦△福寿園生活指導員久弘信恵△大内出張所主任重村英太郎△宮野出張所主任中本和昭△体育課庶務係長益永昭△中央公民館主事西村寿財△大内公民館主事増野厚△平川公民館主事杉山勇次△(兼)総務課施設係長開地利満△(解)学校教育課指導係長小川善博△学校教育課指導係長竹田和夫

△四等級▽

△調査室主任野村保雄△企画財政課主任長広浩三△管理課管理係長生田興策△同主任古屋信夫△課税課主任佐田洋治△同杉山真士△同岡村幸雄△同徳田佑一△納税課主任生嶋輝三△清掃事務所施設係長蔵増年郎△市民課主任渡辺誠仁△商工観光課係長岩本紀二△農林水産課農業企画係長山田博英△同水産係長田中新一△同林務係長富田信之△同農業企画主任佐内昭雄△耕地課技術係長重富敏郎△同主任坂村功△商工観光課主任重村勝彦△宮野財産区事務所主

△退職者▽

△山田伴臣△萩野幸次郎△日野出博△宮村祝夫△篠原秀夫△中村豊△池田輝元△西島勘治△中原久太郎△磯部五狼△近藤和人△青木弘明△光永キミエ△末益節子△神足賀代子

消防本部

△二等級▽

△(解)総務課庶務係長事務取扱山本歳幸△(兼)予防課指導係長事務取扱浜岡貞雄△(兼)消防署南出張所長能野安絵

△四等級▽

△総務課庶務係長金子正△消防署分隊長柿並信義△予防課原田勝△消防署分隊長中井浪衛△同村光実△同吉永昌夫△総務課藤井銀治△消防署徳田定夫△同山本昭一△予防課消防副士長国広圭一

任森近俊水△都市計画課主任原典且△土木課主任篠原章護△土木課土木係長山本賢△福祉課第二係長久保田元一△楠木保育園主任権藤和子△佐山出張所主任徳永純治△社会教育課主任山田義男△中央公民館主事田代清人△名田島公民館主事村中庸甫△市民会館企画係長兼管理係長国吉武志△総務課主任関勝治△社会教育課主任松岡睦彦△体育課主任岡研一△農業委員会事務局主任浅谷榮彦△山口県中部環境施設組合庶務係長塩見直博△同施設係長宇野和利△同主任寺田静雄

▶ 昭和52年度決算要領 ◀

一般会計 歳出決算額 118億7893万3千円

地方自治法の定めにより、昭和五十二年の決算要領を、次のとおり公表します。

昭和五十四年四月十六日
山口市長 堀 泰夫

一般会計歳入歳出決算

(単位 千円)

科 目	決算額	科 目	決算額
市 税	4,550,775	議 会 費	134,687
地 方 議 与 税	123,790	総 務 費	1,894,357
娯楽施設利用税交付金	22,052	生 産 費	2,502,598
自動車取得税交付金	141,297	生 産 費	850,578
国有提供施設等所在市町村助成交付金	7,122	農 林 水 産 業 費	49,101
地 方 交 付 税	1,385,739	農 林 水 産 業 費	631,767
交通安全対策特別交付金	23,013	商 工 木 防 育 復 債 費	391,263
分 担 金 及 び 負 担 金	141,312	土 消 教 災 公 諸 支 出	2,058,833
使 用 料 及 び 手 数 料	158,282	合 計	11,878,933
国 庫 支 出 金	2,042,335		
県 支 出 金	599,378		
財 産 收 入 金	142,222		
寄 附 入 金	15,317		
繰 上 金	5,652		
繰 越 収 入 金	67,604		
諸 市 債 入 債	505,431		
合 計	1,999,100		
	11,930,421		

五千百余万円の黒字

一般会計 決算の概要

これに対し、決算額は、左表のとおりで、歳入・歳出の差引き額は、五千四百四十八万八千円の繰り越しとなりました。

昭和五十二年の一般会計当初予算は、百二十四億三千六百万円でしたが、その後七回の補正により、最終予算は、百三十二億七千四百六十五万五千円となりました。

歳入決算額は、前年比十三・一割の伸びでした。これは、市税が六億九千九百万円、前年比十八割伸びたことや、国・県支出金、市債が増加した

市債現在高

(単位千円)

	52年度末
普 通 債	6,178,733
災 害 復 旧 債	444,815
そ の 他	1,410,600
計	8,034,148

市有財産現在高

項 目	数 量
土 地	1,274,832㎡
建 物	194,519㎡
山 林	6,459ha
立 木	417,654㎡
物 品	152台
有 価 証 券	3,475,000円
出 資 による 権 利	50,658,500円
債 権	1,098,615,993円
基 金	
現 金	764,337,001円
土 地	151,340㎡

特別会計歳入歳出決算概要

(単位千円)

会 計 別	決 算 額		歳入歳出 差引残額
	歳 入	歳 出	
国 民 健 康 保 険	2,289,853	2,166,573	123,280
川 西 簡 易 水 道	95,925	89,778	6,147
陶 丸 尾 簡 易 水 道	4,085	3,491	594
同 和 対 策 資 金 貸 付 事 業	430,378	422,165	8,213
下 水 道 畜 産 場	17,954	17,954	0
土 地 取 得 事 業	1,115,654	1,115,654	0
駐 車 場 事 業	43,531	43,531	0
特 別 林 野	132,680	132,680	0
	71,642	65,569	6,073

市有財産 それぞれふえる

市有財産の現在高は、右の表のとおりで、立木、基金土地が少し減少したほかは、いずれも昭和五十一年度末より増加しました。

特に、債権は二億七千四百余万円、出資による権利が五百九十余万円、土地は約七万二千平方メートルそれぞれ増加しました。

市 債 十六億余円ふえる

市債は、三億四千八百余万円償還しましたが、道路の新設改良などに、十九億九千九百九十九万八千四百四十八円となりまして、

特別会計 歳出 約四十億円

特別会計の歳入歳出決算は、下表のとおりで歳入総額は、四十二億百七十余万円に対し、歳出総額は、四十

(7)

昭和54年度前期

経口生ポリワクチンの服用

次のとおり、小児マヒ生ワクチンの投与が行われますので、対象者は服用してください



- 対象 (新規) 53年7月21日から54年1月20日までの出生者 (2回目) 53年1月21日から53年7月20日までの出生者 (その他) 4歳までの投与もれの人
○料金 無料
○服用できない幼児 有熱患者、下痢患者、病後衰弱者、麻疹ワクチン接種後1か月以内の幼児

Table with columns: 会場, 時間, 4月21日, 4月23日, 4月24日, 4月25日, 4月26日, 5月1日

軽自動車税の納期

5月1日 までです

基本料金 1世帯 50円引き上げ し尿収集料金を改正

Table with columns: 区, 分, 金額. Rows include 基本料金 (乳幼児・病人を含む), 世帯割, 1世帯1回につき, 250円, 人数割, 1人1か月につき, 260, etc.

現在のし尿収集料金は、昭和五十二年五月一日に改正され、二年間据置きとなっております。しかし、諸物価の高騰や、賃金の上昇などに伴い、し尿収集料が増大したため、来る五月一日から左表のとおり改正されます。

水道局では、次のとおり職員採用試験を行います。○受験資格 昭和三十三年四月二日以降に生れた人で、高等学校卒業以上の学歴を有する男子。採用後、市内か、小郡町に居住できる人。

水道職員の募集

- 一次試験 五月十一日
○採用期日 六月一日の予定
○受験手続き 水道局総務課備え付けの用紙で、五月一日までに同課へ。
○問い合わせ 試験についての詳細は、水道局総務課山口電二一〇〇四へ

なお、定額、従量制は、次のように区分されます。【定額制】。事業所・商店等で家族と従業員が一定数(九人まで)の人が使用する専用便所。【従量制】。寮、宿舎、サービス業・商店・事業所など不特定多数の人が使用する便所。クリントイレ、無臭便槽など、構造上水を使用する便所。三か月以上一回汲取りする場合(二か月に一回は、定額制)。

市民短歌 俳句 短歌 作品募集. Includes text about poetry contests and winners like 金子たかし, 中野正子, etc.

あわてるな そのイラストが事故のもと 行楽のシーズンです。計画にゆとりをもって安全運転をしましょう。

山口文化バス

5月3日 豊浦へ

- ・日時 5月3日午前8時市民会館前発 (雨天中止)
- ・見学地 安養寺大仏、川棚のクスの森、土井ヶ浜遺跡、恩徳寺のイブキ
- ・会費 大人 3,000円、子供・身障者 2,100円
- ・募集人員 90人
- ・講師 内田 伸氏
- ・申し込み 4月25日までに、葵2丁目市交通局内山口文化バスの会事務局へ定員になり次第締め切り。

現代工芸美術の作品展

県立山口博物館

現代の工芸美術界の巨匠、大家の作品、全国公募作品のうち優秀作品約100点を展示するもの。

- ・日時 月曜日を除く、4月28日から5月13日まで、午前9時から午後4時30分まで。
- ・会場 春日町 県立山口博物館

重度の身体障害者

葉書20枚、無料進呈

郵便局では、身体障害者福祉強調運動にちなみ、重度の身体障害者(1・2級)の満6歳以上の人に、青い鳥をあしらった特別記念葉書1人20枚を贈呈します。申し出は、5月31日まで、最寄りの郵便局で、身体障害者手帳を提示して行ってください。

なお、代人による申し出もできますし、郵便による申し出もできます。くわしくは、最寄りの郵便局へ。

区 分	公 交 通 課	
	3月	計
種 別		本年 昨年
発 生 件 数	46	121 132
死 亡 者 数	0	1 4
重 傷 者 数	7	9 13
軽 傷 者 数	54	152 139

春の行事

市児童文化センター

- ▼野外写生画展 南部地区小学五年生のテレビ山口写生画の入選作品を展示。四月十五日～二十二日。
- ▼読書感想画の募集 四つ切の画用紙に本を読んで絵をかき、裏に簡単な説明文をはるもの。
- 五月一日から十四日まで、同センターへ送付。入選作品の展示は五月二十五日～六月一日。
- ▼少年剣道祭 日時 五月五日午前九時から 会場 児童文化センター
- ▼文化クラブ作品展 同センターへの絵画・版画・書道の優秀作品を五月十一日から十七日まで展示。
- ▼文化クラブ募集 絵画・書道 一年教室：A四十人、B四十人、C四十人。二年教室：四十人。三・四年教室：四十人。
- ▼書道：一教室 二年：三十人 どの教室も六月から開講、来年三月まで、毎月二回開く。
- 五月十二日から十四日まで 受講児童の保護者が児童文化センター(湯田温泉五丁目 ㊟二四二八五)へ



国道の街路灯。交通や防犯にも大いに役立っています。



経費は、看板料七千円(取付時のみ)維持費月額三百円、電気料月額千五百円。相談や申し込みは、中国電力山口営業所へ。山口商工会議所や市役所商工観光課でも受付ています。

市街地の国道―街路灯のスパンサー

お願いします

昭和四十四年ごろから、街を明るくするために、国道宮野大歳間、鯖山中央三丁目間の国道に、水銀街路灯六百七十基が、逐次建設されてきました。この水銀街路灯は、スパンサーの看板を取り付ける代わりに

電気料と維持管理費をスパンサーに負担いただくものです。ところが、最近、設置当時のスパンサーが、転出したり、辞退され、消灯した街路灯が数十基あり、いまそのスパンサーを求めています。

文学セミナー受講生募集

- 与謝蕪村や太宰治などを山口女子大、山口大の先生や専門家を講師に、5月9日から12月まで毎月1回、8回開くもの。
- 主催 県学者文化人連合山口支部
- 会場 市中央公民館
- 会費 2,000円(1回受講500円)
- 申し込み ハガキに住所、氏名、電話番号を書いて、4月25日までに、泉町3-14 梅田俊章さんへ。㊟3-1452。

山口おやお劇場4月高学年例会

- 「こども寄席」
- 日時 4月28日午後6時30分から
- 場所 山口市民会館小ホール
- プログラム 落語入舟亭扇橋他
- 会費 会員外700円

石州流茶道と謡曲の受講生募集

- 石州流茶道 俗に大名茶といわれるもので若い男女に向いています。
- 観世流謡曲 男女を問いません。
- 受講料 いずれも月1,200円。
- 申し込み 県婦人会館へ。

老人ホーム福寿園改築寄付金

- ▷浅屋商店(株)社長吉安為熊氏(中市町) 1万5千円(累計10万1千円)▷A氏(仁保) 1万円(累計15万円)▷中原久太郎氏(惣太夫町) 10万円

訂正 4月1日号市報新監査委員中村豊氏の年齢は、57の誤り。内海奨学金県外大学月額は1万5千円の誤り。おわびして訂正します。

火災情報 消防本部

種別	建物	林野	車両	その他	計
3月発生	5	2	0	4	11
今年計	10	6	0	6	22
3月発生原因	煉炭ごたつ、草焼きの不注意、てんぷら油の過熱、たき火の不注意、石油ストーブ取扱不注意、子供の火遊び、煙突の火の粉、調査中				

宮野財産区議会選挙 立候補予定者への説明会

五月十三日に予定されている宮野財産区議会議員選挙の立候補の届出の要領などの説明会が次のとおり開かれます。関係者はご出席ください。

日時 四月二十六日午前十時
場所 市役所宮野出張所

護国神社例祭に、市営バスでは次のとおり「湯田温泉祭場」間に臨時便を運行します。なお、雨天の場合、中止。

時間 午後一時三十分から三時まで、場所は嘉川公民館。

嘉川の乳児相談日 毎月第三火曜に変更

これまで毎月第四木曜日に行っていた嘉川地区乳児相談日は、四月から、毎月第三火曜日に変更します。